

# 「2018年やまがた公益大賞」募集要領

## 1 目的

この賞は、地域課題の解決に取り組む様々な公益活動を顕彰し、県民に広く紹介することにより、公益活動への県民の関心を高め、積極的な参画を促すとともに、NPOをはじめとした県民の公益活動を活性化することを目的としています。

## 2 顕彰の対象

以下の（1）から（3）までの全ての条件を満たす活動とします。

- （1）山形県内に拠点をもつNPOをはじめ団体や企業などが取り組んでいる公益活動で、山形県内において大きな成果を収めている活動
  - ※ 災害（東日本大震災等）に関する支援活動について、山形県内のほか、他県の被災地における活動も広く対象とする。
- （2）平成30年4月1日時点で現に行われている活動（概ね2年以上行われている活動）であり、今後も継続が見込まれる活動
- （3）これまでに国又は県から表彰を受けていない活動

## 3 応募方法

応募は、自薦・他薦どちらでも構いません。

応募書類に必要事項を記入のうえ、応募先まで提出（持参又は郵送）してください。

### 《締切日》

平成30年8月24日（金）必着

### 《応募書類》

- ①やまがた公益大賞推薦・応募書（様式1）
- ②活動の内容（様式2）
- ③団体の概要（様式3-1）※活動が団体によるものの場合
- ④企業の概要（様式3-2）※活動が企業によるものの場合
- ⑤定款又は規約
- ⑥参考資料（団体の活動実績がわかる新聞記事、写真（説明書きを付記したもの）等）（A4判片面3枚まで）

### 《留意事項》

- 他薦に当たっては、顕彰対象者からあらかじめ了承を得てください。
- 応募書類に不明な点がある場合は、照会をさせていただく場合があります。
- 様式は、山形県のホームページからダウンロードできます。

## 4 顕彰区分

- やまがた公益大賞・グランプリ 1 団体  
(内容) 表彰状、副賞 (山形県産品カタログギフトを予定)
- やまがた公益大賞 4 団体以内  
(内容) 表彰状、副賞 (山形県産品カタログギフトを予定)

## 5 選考方法

### (1) 公開プレゼンテーション審査

山形県NPO推進委員会において、プレゼンテーション審査 (応募書類及び応募団体による説明をもとに審査) を行います。

日時・場所: 平成 30 年 9 月下旬 (予定)・山形県庁会議室 (予定)

### (2) 審査基準

#### ①活動の効果

- ・ 地域課題の解決への寄与 (活動により、地域課題の解決に寄与しているか)
- ・ 活動の範囲、幅 (活動範囲や受益者は、ある程度幅広いか)
- ・ 地域への波及効果 (活動は地域に定着し、波及しているか)

#### ②活動のモデル性

- ・ 必要性 (社会的な意義、緊急性が高い活動か)
- ・ 先駆性・独創性 (独自のアイデア等による先駆的な取り組みか)
- ・ 継続性 (継続的に取り組まれているか、今後の継続が見込まれるか)
- ・ 協働性 (他団体との連携、協働への意識が高いか)

## 6 授賞式

受賞団体に活動発表をしていただくとともに、受賞団体への表彰状等の授与を行います。

日時: 平成 30 年 11 月下旬 (予定)

場所: 山形市内 (予定)

※授賞式は、「やまがたNPO活動促進大会」(仮称) と同時に開催します。

#### [過去のグランプリ受賞団体活動例]

- ・ 川西町の伝統野菜「紅大豆」を地元の女子高生が主体となり、NPO法人、町、大学等と連携し、食育活動等を通して、紅大豆文化の復活と地域活性化に寄与する活動
- ・ 地域の活性化を目指し、2ヶ月に一度「楽市楽茶」を開催し地域の賑わいづくりの創出や地域住民が集う「場作り」活動
- ・ 東日本大震災の津波により受けた塩害を、「桑」を活用し除塩を促す活動

#### 【問合せ・応募先】

山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課 (担当: 逸見)

[住所] 〒990-8570 山形市松波二丁目8-1

[電話] 023-6630-3157 [FAX] 023-624-9908

[メール] ybunka@pref.yamagata.jp